

吉井川水系金剛川

金剛川水辺の楽校開校式について

平成12年7月22日（土）午前9時～13時

場所 和気郡和気町（和気町役場付近金剛川河川敷）

金剛川水辺の楽校



金剛川に整備していた水辺の楽校が完成し、7月22日に開校式が行われます。

建設省では、平成7年度から大田原堰の改築とその上下流1.6km区間の改修工事に併せて、地域住民の方々の意見を取り入れた川づくりとして取り組み、自然の状態が復元するよう瀬や淵、ホタルのせせらぎなどを創出し、このたび金剛川水辺の楽校として完成したものです。

開校式は、水辺の楽校を運営する「金剛川水辺の楽校推進協議会」の主催により行われます。

問合せ先

建設省 中国地方建設局 岡山河川工事事務所

副所長（技） 真山（内線204）

工務課長 小坂田（内線311）

TEL (086) 223-5101 (代表)

金剛川水辺の楽校の概要

金剛川は、昭和51年、平成2年の出水で、和気町に大きな被害をもたらせました。

この災害を契機として、平成7年から建設省が河川改修に着手しました。

河川改修は、金剛川の流れを阻害していた固定堰（旧山崎堰と大田原堰）を統合し、可動堰（現大田原堰）改築するとともに、旧堰の撤去を行い、併せて河床の掘削や護岸の整備を行い約5年の歳月をかけ、このたび完成したものです。

整備にあたっては、金剛川の環境に変化が生じることから、環境の保護・保全はもとより、さらに一步進んで再生・育成を考えた「多自然型の川づくり」をめざすとともに、地域の住民の方々の意見を取り入れた川づくりとして取り組んだものです。

計画にあたっては、地域代表者、有識者、行政により構成される「金剛川川づくり懇談会」を平成8年4月に発足させ、地域の住民の方々の意見を十分に反映させました。また、和気町は、この計画を建設省のプロジェクトである「水辺の楽校」に申請し、平成9年1月に登録されました。

「水辺の楽校」は、河川が持っている様々な水辺の空間を整備し、子供たちの身近な遊び場として、自然体験や学習の場として親しめるよう整備したものであり、また、整備にあたっては、自然の状態が復元するよう瀬や淵、螢のせせらぎなどを創出しました。

呼称もあえて「学校」とせず、楽しい場所という意味で「楽校」としています。

なお、岡山県内で水辺の楽校として登録され完成したものは、「高梁川きよね水辺の楽校」に続いて2例目となります。

● 事業費

全体河川改修事業費 約44億円 (堰関係約26億円)
(水辺の楽校関係約1億円)

● 事業概要

整備延長	約1,600m	整備面積	約14,000m ²
ホタル水路	約700m	石の瀬	2箇所
波止場	1箇所	水制工	2箇所
ワンド	2箇所	石の広場	1箇所
階段テラス	1箇所		

● 主な整備内容

ホタル水路……地元住民の皆さん「子供の頃はこのあたりでホタルが乱舞しつついたんじや。」という声のもと、本川流路とは別に水路幅1.0～1.5m、延長700mにわたるホタル水路を設置しました。ホタル水路の護岸構造は、ホタルの生息環境を調べ、将来的にもより自然になじむ材料を使用して以下の4種類としました。

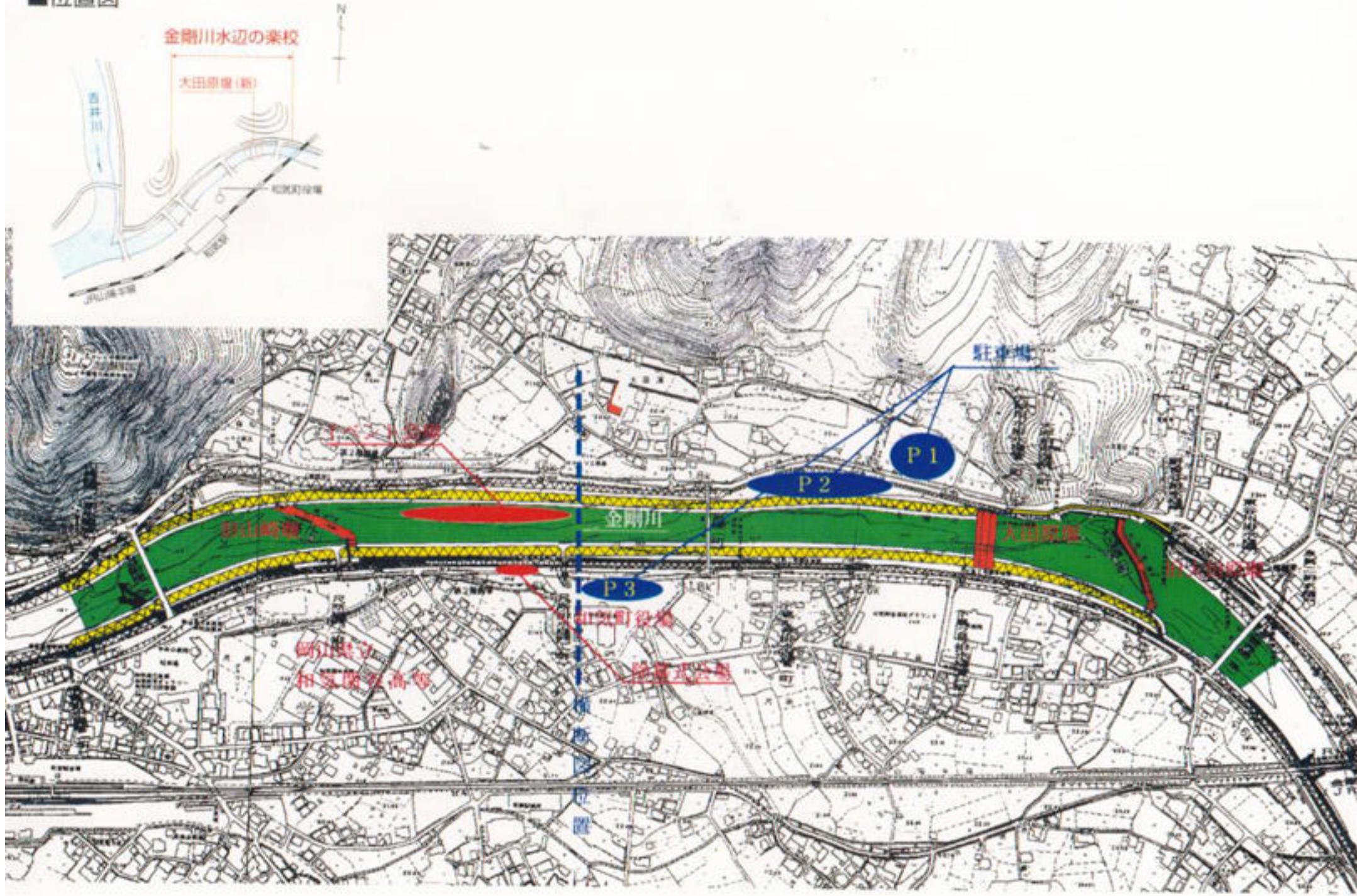
- ・巨石野積
- ・木枠工に雑石を詰めたもの
- ・フトン籠と植生ロールの組合せ
- ・植生ロールと植生マットの組合せ

これらの構造を左右岸取り混ぜて設置し、水路幅も一定とせず蛇行を持たせ、途中には池も設けました。ホタル自身に住み易いところを選んでもらい棲んでもらうよう考えました。

階段テラス……周辺に和気駅、役場などがあるこの広場は、人々のふれあい・やすらぎの場として利用できます。

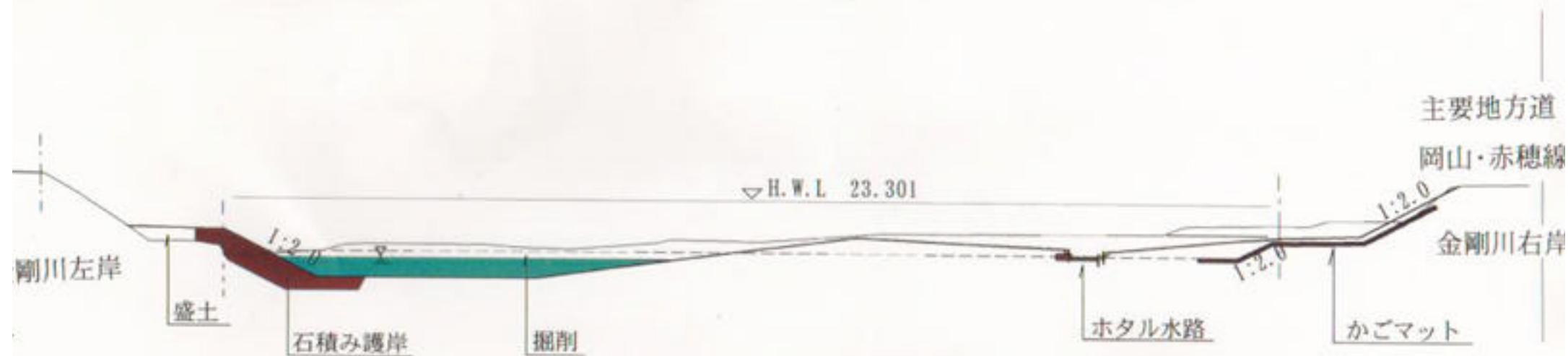
波止場……昔からいわれのある波止場を再現しました。

■位置図

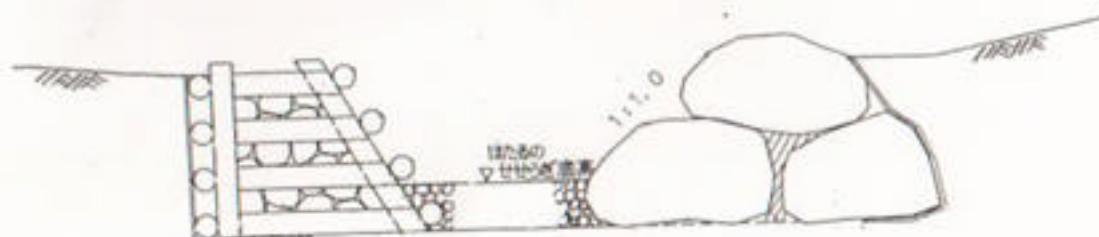


横断図

1 k 6 5 0 付近



ホタル水路断面図



金剛川水辺の楽校開校式

主催 金剛川水辺の楽校推進協議会

共催 和気町

後援 建設省岡山河川工事事務所

場所 和気町役場前 金剛川河川敷（イベント会場）

日時 平成12年7月22日（土）9：00～13：00

式次第

- (1) 開校のことば 司会
(9:00)
- (2) 式 詞 金剛川水辺の楽校推進協議会
委員長 藤本 道生（和気町長）
(9:01)
- (3) 挨 拶 建設省岡山河川工事事務所長
(9:06)
- (4) 来 賀 祝 詞 和気町議會議長
(9:11)
- (5) 閉式のことば 司会（開校行事の会場案内）
(9:16)

[開校行事]

- (1) イベント（別紙チラシ）、実施要領のとおり
- (2) 案内看板、記念石碑除幕式（12:00～）

場 所	役場前駐車場
出 席 者	和気町長 和気町議會議長 地元関係者（3名） 建設省岡山河川工事事務所



大人も子供も楽しもう 金剛川「水辺の楽校」開校式

建設省では、平成7年度から5年余りの間、大田原堰とその上流下流域の改修工事にあわせて、人と川とのふれあいを通して、自然の豊かさとすばらしさを体感できるよう、金剛川を「水辺の楽校」として整備してきました。

この「水辺の楽校」は、かつてホタルが飛び交っていた頃をイメージし、また子どもたちの遊びの場であつたり私たちの生活の源であつたりした様子を現代風に再現したもので

す。
「水辺の楽校」推進協議会では、その完成にあたり開校式を行いますので、親子そろって参加してください。

あひるレース



いかだ作り



水辺の生物
観察コーナー



カヌー教室

お願い
小学生以下の方は、保護者同伴で、
暑いので帽子、又水に濡れてもいい
服装で来てください。

主催
共催
後援

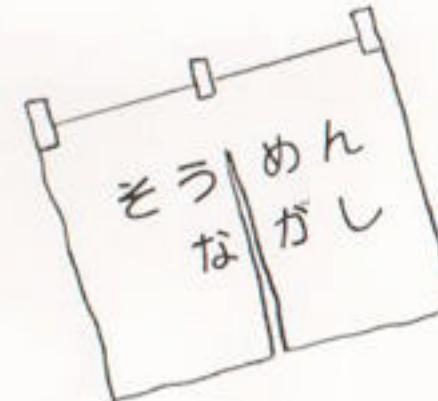
金剛川水辺の楽校推進協議会
和気町
建設省岡山河川工事事務所

日時 7月22日(土)午前9時開会

(雨天の場合 8月5日(土)) 午後1時まで

場所 和気町役場前 金剛川の中

魚のつかみどり



会場案内

(近くの方は徒歩でお越しください)



金剛川現地写真

